



「宮竹用水沈砂池」(能美市岩本町地内:平成22年3月完成)

• も く じ •



理事長あいさつ	2
第62回通常総代会開会	3
平成23年度予算内容	4
役員選挙結果について	6
功労者表彰	7
平成22年度各種土地改良事業	8
平成23年度新規県営土地改良事業	10
各種イベント報告	11
宮竹用水沈砂池のご紹介	12
組合員の皆様へのお知らせ	14
これからの予定	16



宮竹用水土地改良区
理事長 桑田 晋作

理事長あいさつ

師走の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、3月11日には東北地方太平洋沖地震が発生し、多くの尊い命が奪われてしまいました。本当にこの世の中に神・仏という者がいないのかと言われるほどの大きな大震災がありました。本当に心から皆様と共にお亡くなりになられた多くの方々、そしてまた、被災された方々に対しまして心からお祈り申し上げたいと思います。

さて、この我が宮竹用水土地改良区の方もお陰様で平成15年度から総事業費約23億円余を掛けていました県営農業用水再編対策事業、俗にいう上郷用水の事業も、大詰めに参ったわけでありまして、大変うれしく思っております。そして、沈砂池の方もその効力を発揮致しておりまして、思ったよりも多くの砂が沈砂を致しました。予定ではだいたい年2回の排砂の予定だったのですが、今年は4回くらい排砂しなければならないことになっておりますので、そういう面では大変効果があると思っております。先達ても昨年10月には、スリランカの方からも農業の視察団が来られましたし、3月上旬には、フィリピン・ベトナム等の東南アジアの学者の皆様方が視察に来られました。その方々は今まで国営で水路の面倒を見ていたわけですけど、やはり今からは、自主的に土地改良の皆様方が自分達で守ってもらうような施策をするためには、どういうふうにしていけばいいのかという目的の視察でございました。そういう面におきまして、特に沈砂池は北陸農政局の中でも最初の施設であるということですので、良かったと思っております。それから、根上排水につきましては、平成25年度に完了予定しておりましたが、県の方の大変な努力をいただきまして、約2年間前倒して、だいたい平成23年度で完了するということになりました。また、平成23年度からは、新しい事業として得橋用水の改良も予定しておりますし、それから、管内の幹線水路全線を調査致しまして、約10億円の予算の予定であります。ストックマネジメント事業という、要は今までは壊れたら直すということだったのですが、今からは人間の体と一緒に先に診断をして早いうちに補修をしておこうという事業であります。これの調査も平成23年度から新規にさせていただきます。その結果でまた新たに事業をやるという予定もしております。いずれに致しましても、先程も震災の話をして致しました。最終的には、津波という大きな水、そしてまた、最先端といわれる原子力発電所、これも最終的には水で発電所の機能をなくするということですので、やはり人間の作った物は自然には勝てない、そしてまた、水というものはいかに色々な面において役割を果たしているということをつくづくと思っております。そういう面におきまして、私達の土地改良区に与えられた役割は、本当に大変大きなものであるということ、更に大きくその責任の重大さを感じているわけでありまして、

今年も我々執行部一丸となりまして、目的のために頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

第62回通常総代会開会

■通常総代会

第62回通常総代会を平成23年3月25日（金）に辰口温泉まつさきにおいて開会し、平成23年度一般会計・特別会計予算案等、提出議案17議案を審議し、全議案とも可決されました。

出席総代（77名）

また、総代会開会前に3月11日（金）に発生致しました、東北地方太平洋沖地震において、亡くなられました方々に対して黙禱を捧げた。

引き続き、前理事（2名）・前監事（4名）に感謝状を贈呈した。



開会の挨拶をする善田理事長

◆可決された議案は次のとおり

議案第1号 規約の一部改正について

議案第2号 平成22年度一般会計歳入歳出補正予算について

議案第3号 平成22年度特別会計農地転用決済金補正予算について

議案第4号 平成22年度特別会計上郷発電事業補正予算について

議案第5号 平成23年度経常賦課金について

議案第6号 平成23年度農地転用決済金について

議案第7号 平成23年度一般会計歳入歳出予算について

議案第8号 平成23年度特別会計農地転用決済金予算について

議案第9号 平成23年度特別会計職員退職給与金積立金予算について

議案第10号 平成23年度特別会計上郷発電事業予算について

議案第11号 平成23年度特別会計財政調整基金予算について

議案第12号 平成23年度役員報酬について

議案第13号 平成23年度借入金について

議案第14号 平成23年度一時借入金について

議案第15号 平成23年度歳計現金の預入先について

議案第16号 平成23年度新規県営土地改良事業の施行について

議案第17号 水田・畑作経営所得安定対策等支援事業の計画変更について



祝辞を述べる尾重南加賀農林総合事務所長



感謝状を贈呈された前役員の方々の皆さん

■前役員感謝状

[理事]

山根隆紀（小松市河田町） 平成15年2月1日～平成23年1月31日（2期）

喜多昭一（能美市荒屋町） 平成19年2月1日～平成23年1月31日（1期）

[監事]

福田眞良（能美市福岡町） 平成7年2月1日～平成9年1月31日（1期：総括監事）

平成11年2月1日～平成15年1月31日（1期：総括監事）

平成19年2月1日～平成23年1月31日（1期：総括監事）

中田治雄（能美市佐野町） 平成19年2月1日～平成23年1月31日（1期）

村 良三（能美市上開発町） 平成19年2月1日～平成23年1月31日（1期）

北村俊夫（小松市千代町） 平成19年11月29日～平成23年1月31日（1期）

平成23年度 予算内容

■一般会計

歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	賦課金	114,720	△100
2	財産収入	18	
3	補助金	17,959	219
4	借入金	10,482	△14,109
5	雑収入	4,294	△35
6	繰越金	2,565	△25,701
7	寄付金	1	
8	繰入金	21,001	20,999
9	負担金	2,100	
10	交付金	16,650	4,500
11	助成金	14,800	△389,378
12	委託費	300	
歳入合計		204,890	△403,605

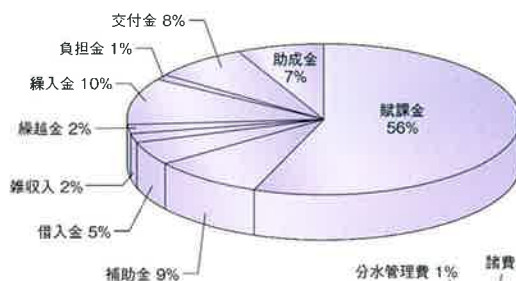
■特別会計

- 農地転用決済金予算 87,679千円
- 職員退職給与金積立金予算 18,542千円
- 財政調整基金予算 35,079千円

●上郷発電事業

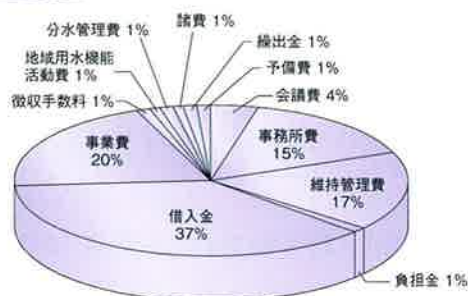
歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	発電収入	39,950	△2,100
2	雑収入	36	1
3	事業費	95,767	95,192
4	引当金積立	8,074	△1,944
歳入合計		143,827	91,149



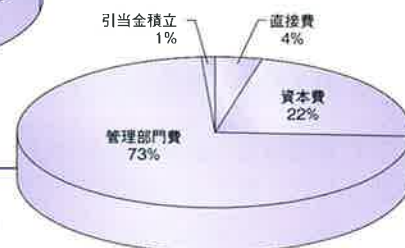
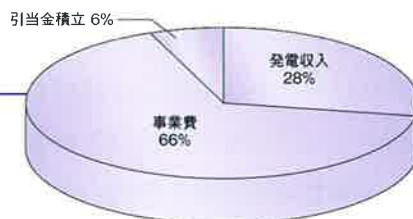
歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	会議費	8,640	△3,146
2	事務所費	31,420	1,761
3	分水管理費	1,400	
4	維持管理費	33,840	△5,550
5	財産費	142	△1,286
6	負担金	1,868	△463
7	借入金	76,340	△384,489
8	事業費	40,045	△11,360
9	徴収手数料	2,180	△20
10	諸費	2,301	
11	返済金	1	
12	管理体制整備推進活動費	300	
13	地域用水機能活動費	1,800	
14	繰出金	2,750	1,750
15	消費税	100	
16	予備費	1,763	△802
歳出合計		204,890	△403,605



歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	直接費	6,084	△102
2	資本費	31,554	△865
3	管理部門費	104,712	98,714
4	固定負債	1	
5	引当金積立	1,476	△6,598
歳出合計		143,827	91,149



■土地改良区資金の用途・目的・状況について

①賦課金の使い道は？

賦課金の主な使途は次のとおりです。

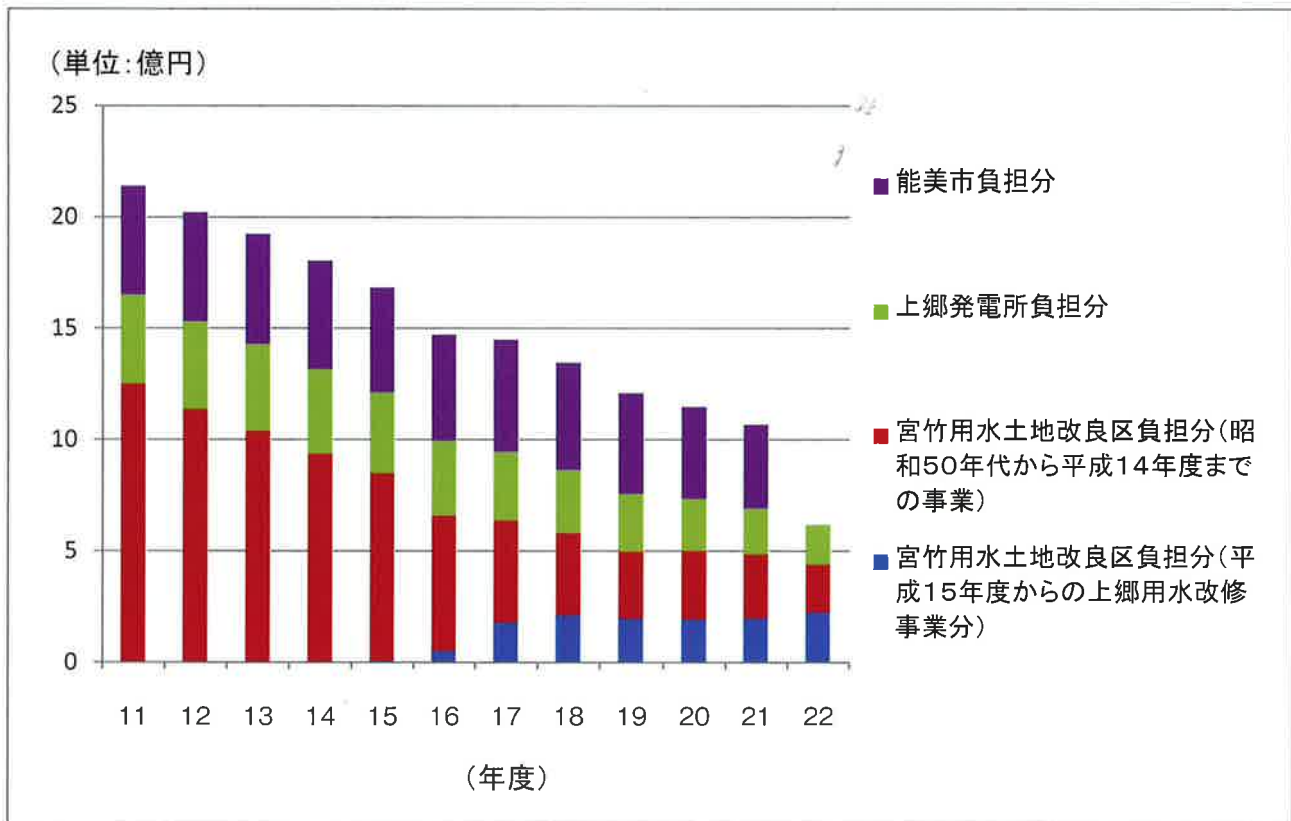
- ①会議費（総代会・役員会の運営費、旅費、報酬、費用弁償金など）
- ②事務所費（職員給、諸手当、旅費、諸費、需用費など）
- ③分水管理費（セヶ用水との分水管理費）
- ④維持管理費（水路・水門維持費、用排水機管理費など）
- ⑤負担金（各種加入団体への負担金）
- ⑥借入金（昭和62年から現在までの借入金の返済元金）
- ⑦徴収手数料（賦課金徴収に対する手数料）

②農地決済金とは？

宮竹用水土地改良区内の農地を転用（埋立）するときには、決済金が必要になります。

維持管理費等、農地転用によりその農地が抜けた後に、他の組合員に対して負担が増えないようにするために負担するお金です。

③平成23年3月末時点での借入金残高状況



①宮竹用水土地改良区 4億4,157万円

うち、昭和50年代から平成14年度までの事業分	2億1,314万円
平成15年度からの上郷用水改修事業分	2億2,843万円

②上郷発電所負担分 1億7,938万円

合計 6億2,095万円

役員選挙結果

平成23年1月31日任期満了に伴う役員選挙は、候補者の数が定数を超えないため、無投票の当選となりました。
(任期：平成23年2月1日～平成27年1月31日)

当選者は次の方々。

なお、第5選挙区の清水平太郎氏は、北川浩理事辞任に伴う補欠選挙による当選です。

■理事（定数10）

※○内の数字は当選回数



第1選挙区
善田晋作⑧
順位1【理事長】
能美市岩内町



学識経験者
酒井悌次郎⑤
順位2【総務担当】
能美市寺井町
(能美市長)



学識経験者
西村徹④
順位3【総務担当】
小松市八幡
(県土連会長)



第7選挙区
牧野健一⑤
順位4【総務担当】
小松市上牧町



第3選挙区
吉田則明③
順位5【総務担当】
能美市寺井町



第6選挙区
竹田喜義③
順位6【工務担当】
小松市長田町



第4選挙区
北野哲②
順位7【工務担当】
能美市中ノ江町



第2選挙区
中野洋①
順位8【工務担当】
能美市秋常町



第8選挙区
新田寿一①
順位9【総務担当】
能美市徳山町



第5選挙区
清水平太郎①
順位10【工務担当】
小松市荒屋町

■監事（定数4）



第1選挙区
中本安正①
【総括監事】
能美市倉重町



第5選挙区
竹田雄幸①
【順位2】
小松市蛭川町



第8選挙区
宮越政能①
【順位3】
小松市河田町



第2選挙区
瀬川芳洋①
【順位4】
能美市上清水町

善田理事長 全国土地改良功労者表彰

全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）の第52回全国土地改良功労者表彰式は、平成23年5月23日（月）に東京都内砂防会館シェーンバッハ・サボーで行われた。

個人表彰では受賞者98人を代表し、善田晋作理事長が野中広務会長から表彰状を受け取った。

善田理事長は、昭和58年2月に理事に就任後、一貫して地域農業の安定には土地改良区が管理する農業水利施設の保全、適正管理が不可欠の信念のもと、老朽化が進行する施設の修繕のための事業導入に向けて、地域の合意形成、要望のとりまとめ等関係機関との調整に奔走、かんがい排水事業、基幹排水特別対策事業等の実施に尽力した。また、昭和62年から平成8年に実施された県営かんがい排水事業では、本県で初となる小水力発電所の建設に取り組み、売電効果による維持管理費の軽減を図った。

平成11年2月に理事長に就任後は、これまでの修繕事業に加えて管理施設の一層の適正管理と長寿命化対策に資するため国営造成施設管理体制整備促進事業に着手、併せてこれまでの事業負担金の軽減を図る負担金対策事業にも積極的に取り組んだ。

一方、運営に関しても日々の適正な執行はもとより農業用水の多面的機能に着目し、その役割や重要性の周知、啓発に向けて組合員をはじめ地域住民にもイベント等の開催を通じて、理解、協力を得ることに務めており、その功績により平成17年度に21世紀土地改良区創造運動大賞を受賞した。農業農村整備事業の推進による農業の安定経営と地域振興への貢献が評価されました。



善田理事長の表彰式の様子（表彰状を読み上げる野中会長）

●小松能美土地改良協会功労者表彰

平成23年5月30日（月）に石川県小松合同庁舎において開催された平成23年度小松能美土地改良協会総会において功労者表彰が行われました。

当土地改良区より吉田則明理事（能美市寺井町）、北野哲理事（能美市中ノ江町）の両氏が、和田慎司会長より表彰状と記念品が手渡された。

吉田氏は平成7年1月より総代、平成15年2月より理事に就任。北野氏は平成7年1月より総代、平成19年2月より理事に就任。

両氏とも当土地改良区の運営並びに県営農業用水再編対策事業宮竹地区等の土地改良事業の推進に尽力し、農業振興・地域用水の推進に努められた。



吉田則明氏



北野哲氏

平成22年度 各種土地改良事業

■農業用水再編対策事業 平成22年度施工状況

施設名	場所	事業量		事業費
上郷用水路	能美市山田町・三ツ屋町・ 倉重町・出口町地内	水路工 L=1,098m		159,349千円
支線水路	能美市粟生町地内	粟生用排水	水路工 L=70m	
	測量試験費	上郷用水路		

上郷用水路

着工前



完成



着工前



完成



■用排水施設整備事業 平成22年度施工状況

施設名	場所	事業量		事業費
根上排水路	能美市下ノ江町・浜開発町地内	水路工 L=905m		168,464千円
	補償費	根上排水路 (電柱・上水道管)		

着工前



完成



■土地改良施設維持管理適正化事業

施設名	場所	事業量	事業費
白川用水路	小松市高堂町	水路工L=65.3m	3,500千円
中ノ江用水路	小松市高堂町	水路工L=184.9m	4,500千円
下郷地区転落防止柵	小松市荒屋・野田町	転落防止柵設置工L=333.2m	5,500千円
計			13,500千円

着工前

白川用水路



完成



着工前

中ノ江用水路



完成

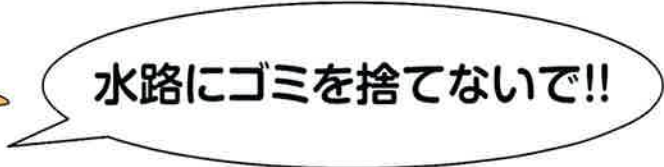


着工前

下郷地区転落防止柵



完成



平成23年度 新規県営土地改良事業

■県営かんがい排水事業 とくばしかりゅう 得橋下流地区

施設名 得橋用水路（能美市佐野町・牛島町地内）

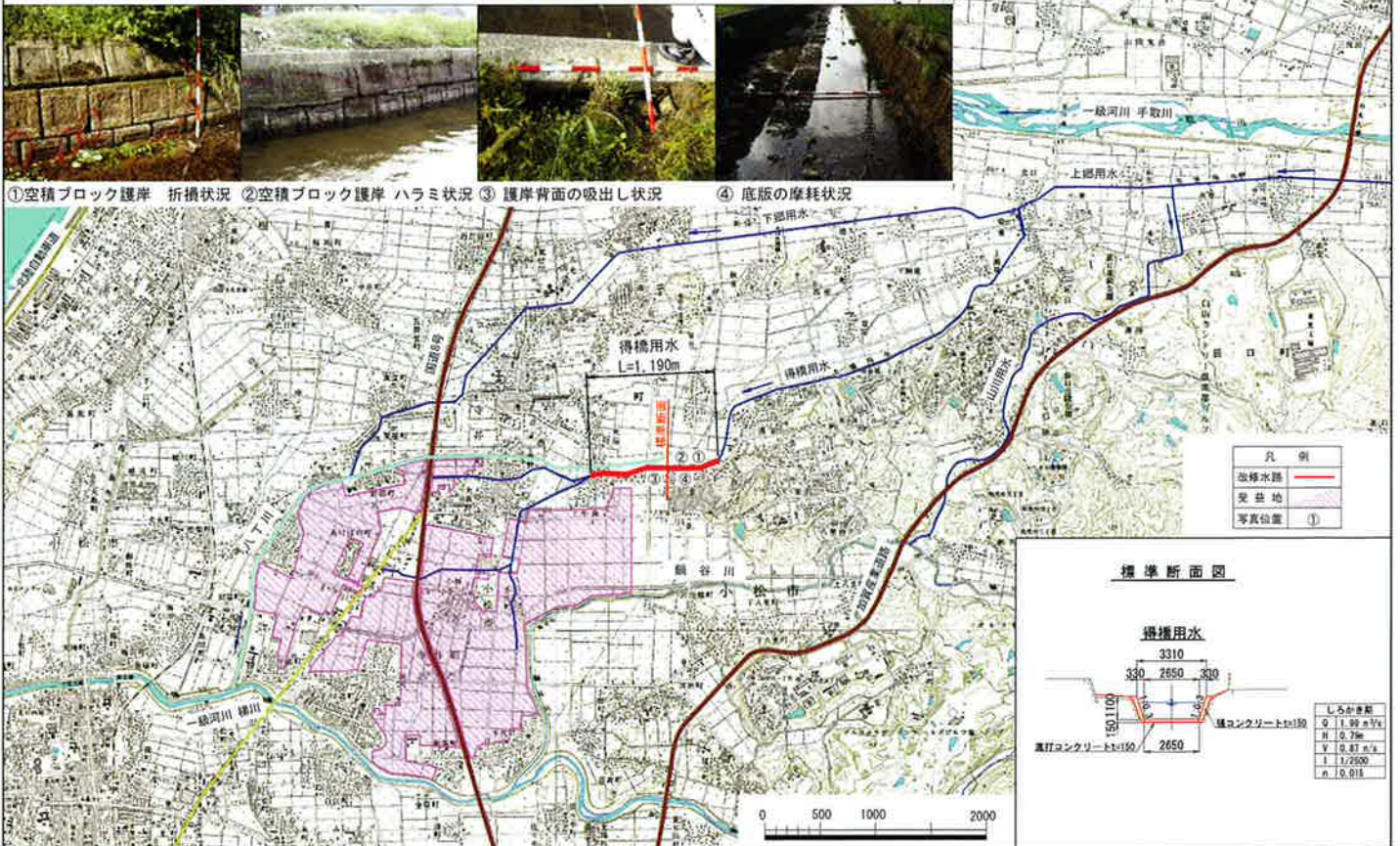
■事業概要 水路改修 L = 1,190 m、分木工改修 N = 2 ヲ所、暗渠工 L = 40 m

■事業費 273,000千円
 内訳 工事費 254,000千円
 工事雑費 6,000千円
 事務費 13,000千円

■負担金 国 工事費の50%
 県 工事費の25%・工事雑費100%・事務費100%
 市 工事費の5%（小松市3.15%・能美市1.85%）
 宮竹用水土地改良区 工事費の20%

■事業期間 平成23年度～平成28年度

平成23年度新規採択希望 水利施設整備事業（基幹水利施設整備型） とくばしかりゅう 石川県 得橋下流地区 計画一般図



■第6回用水探険in下郷用水(宮竹用水清掃ボランティア)

第6回用水探険in下郷用水は、平成23年7月3日(日)に能美市吉光町地内の県立寺井高校前を流れてる下郷用水において、家族連れや寺井高校JRC部(青少年赤十字)、スタッフら約90人が参加し、草刈や水路内のゴミ拾いなどの清掃活動、堤防沿いの植栽に汗を流しました。



清掃後、水路や落差工でタモを使って魚をとるなど用水に親しみ、下郷用水に住んでいる生き物について石川県内水面水産センターの杉本さんが子供達に紹介し、用水への関心を高めていました。



清掃活動の様子



用水路から拾い上げたゴミ

■第9回宮竹用水ウォークラリー大会結果

第9回宮竹用水ウォークラリー大会は、平成23年7月31日(日)に能美市和田山末寺山史跡公園を発着点とする6kmのコースで67チーム208名が参加し開催致しました。



コース中には、チェックポイントを10ヶ所設け、宮竹用水や地域に関するクイズ、ゲーム等を設置し、得橋用水では約300m区間をゴムボート下りをするほか植栽などをし、ウォークラリーを楽しみました。



◆ウォークラリー順位表

順位	チーム名	住所	クイズ得点	ゲーム得点	総合得点
優勝	マルモのおきて	能美市和気町	70	49	119
準優勝	ゆうせいはゆしゅんぎ	野々市町藤平田	70	49	119
3位	北川男チーム	能美市小長野町	70	43	113

※優勝は、総合得点が同点のため、じゃんけんで決めました。

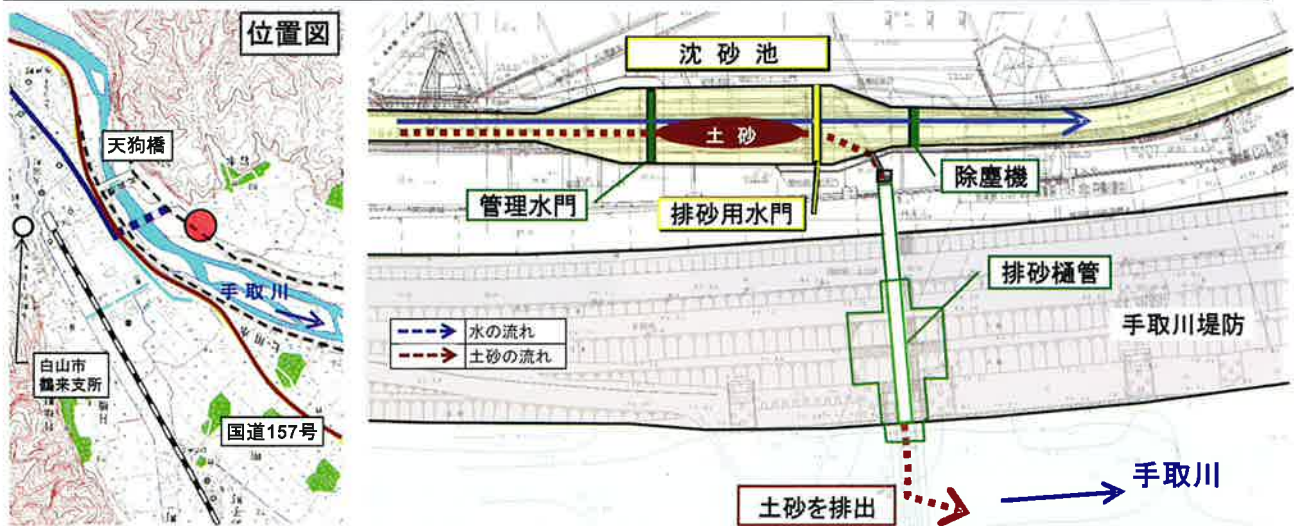
■宮竹用水沈砂池のご紹介

平成22年3月末に能美市岩本町地内に沈砂池が完成しました。

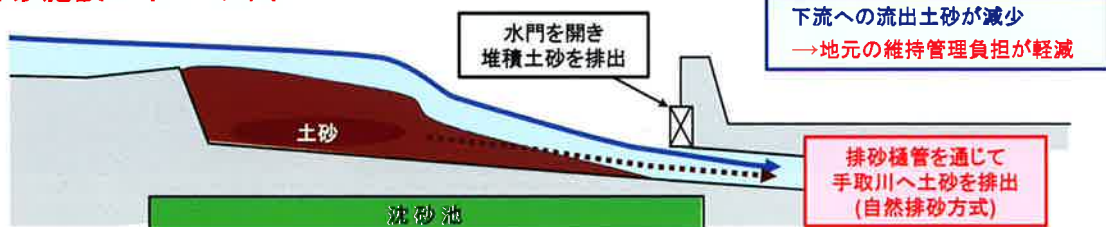
この沈砂池が作られたのは、大雨時に手取川本線の水が濁る度に用水路に土砂が堆積し、維持管理に困難していました。

そのため、平成15年度から進めてきました県営農業用水再編対策事業宮竹地区により、手取川から流れてくる土砂をこの沈砂池で溜めるために作られました。ここに溜まった土砂は、定期的に手取川本流へ排出します。

宮竹用水沈砂池の概要①



■排砂施設のイメージ図



排砂状況

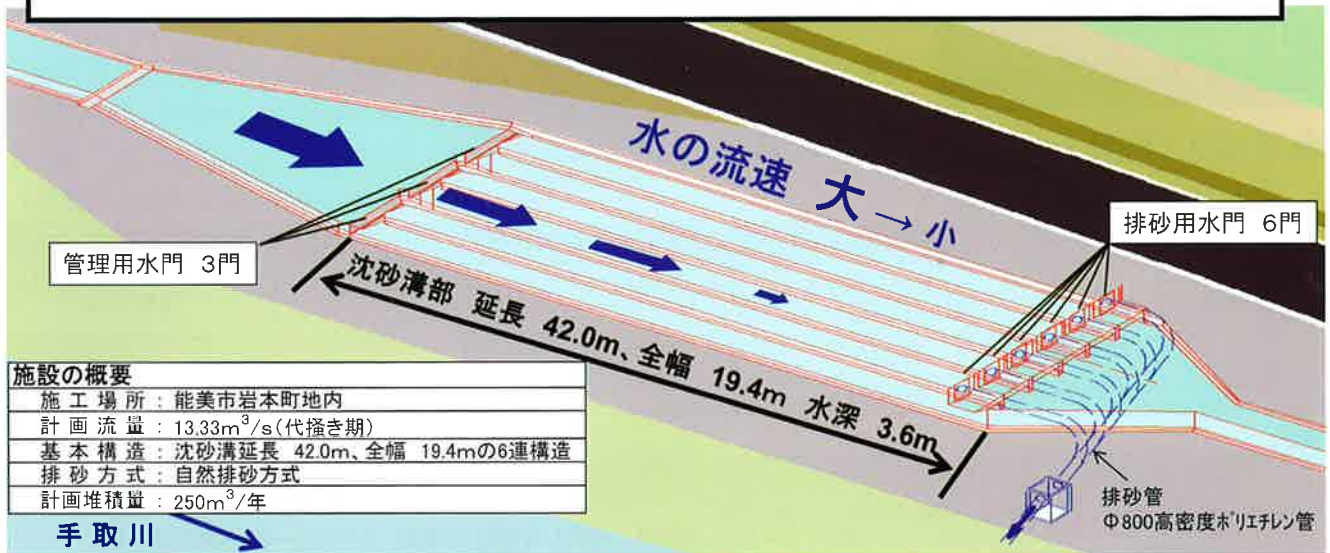


沈砂池に溜まった土砂の状況



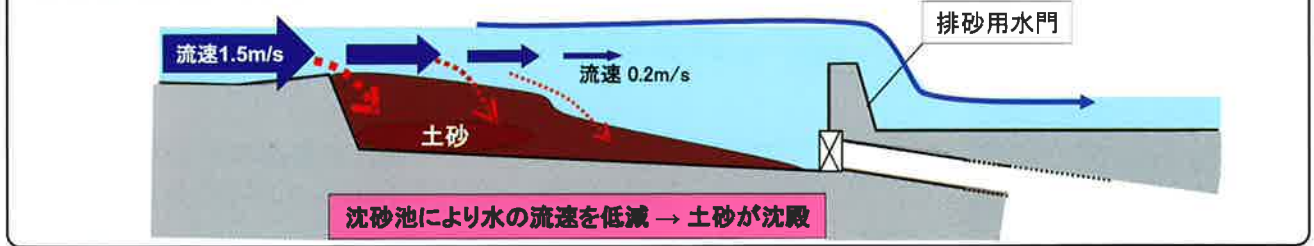
手取川への排出状況

宮竹用水沈砂池の概要②



施設の概要	
施工場所	能美市岩本町地内
計画流量	13.33m ³ /s(代掻き期)
基本構造	沈砂溝延長 42.0m、全幅 19.4mの6連構造
排砂方式	自然排砂方式
計画堆積量	250m ³ /年

■ 沈砂のメカニズム



■ 沈砂池

- ・ 事業費 約500,000千円 (除塵機・排砂樋管などを含む)
- ・ 構造 方式 自然排砂方式
 全体延長 L=111.9m
 沈砂溝 N=6連 (L=42.0m、W=19.4m (W=2.9m/溝)、H2.3m~4.47m)
 最大水深H=3.673m
 管理水門 (上流側) N=3門 (沈砂溝2連につき1門)
 排砂水門 (下流側) N=6門 (沈砂溝1連につき1門)
 排砂管 (樋管) φ800高密度ポリエチレン管

・ 堆砂、排砂について

堆砂は、沈砂池で水路を広くすることで流れを遅くさせ、土砂を沈殿させる。

排砂は、排砂水門を開け堤防下の排砂管を通じ、流れる水を利用して手取川へ排出する。

計画堆積量	250m ³ /年
対象土砂粒径	粒径0.3mm以上
沈砂溝流速	V=1.5m/s → 0.2m/sに低減
排砂管内流速	V=3.1m/s
掃流力	粒径60mm程度を排除可能

■ 沈砂池排砂作業

沈砂池に溜まった土砂を手取川へ排出する作業は、手取川本流の流量が180m³/sに達した場合に行います。

この時の手取川の状況は、濁った状況です。6連ある沈砂溝のうち1連ずつ排砂を行います。

また、排砂作業中に180m³/sより減少した場合は、作業中の沈砂溝の排砂が完了後、新たな沈砂溝の排砂作業は行いません。

組合員の皆様へのお知らせ



●平成23年度土地改良区運営事項

1. 経常賦課金

区分	10アール当り賦課金	賦課基準日	徴収期日
第1期分	10/10 2,900円	4月1日現在	5月30日
	9/10 2,610円		
第2期分	10/10 2,900円		11月30日
	9/10 2,610円		

内訳

10アール当り賦課金	当該地区
10/10 5,800円	能美市管内(和気町、大成町を除く) 小松市管内(上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町の一部、鶴ヶ島町の一部を除く)
9/10 5,220円	能美市和気町、大成町 小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町の一部、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部

2. 農地転用決済金

(1) 農地転用決済金	m ² 当り	465円	・坪当り1,537円
(2) 雨水排水放流負担金	m ² 当り	20円	・一般住宅で1,000m ² 以下のもの
		24円	・会社、工場等の営利目的のもの ・一般住宅で1,000m ² を超えるもの
(3) 申請手数料	一筆につき	1,000円	

※ 地目変更(埋め立て等)をする場合は必ず届け出をし、上記(1)～(3)までのものを納めなければ土地改良区の台帳から除外されなため賦課金がかかります。(届出用紙は土地改良区事務所にあります。)

また、年度内は上記(1)～(3)までのものを納めても4月1日現在を賦課基準日としておりますので当該年度は賦課金がかかります。(翌年度から除外となります。)

3. 生活排水放流負担金

区分	規模	金額	申請更新手続き
1. 一般住宅		免除	新規申請後、翌年に継続申請で永久扱い
2. 会社、工場、事務所等	1人槽当り	5,000円(一時金)	新規申請後翌年に継続申請、後3年ごとに継続申請
3. 飲食店、旅館、病院、スーパーマーケット		6,000円(一時金)	
4. 工場、ガソリンスタンド等の油水分離槽からの放流	1槽当り	5,000円(年間)	〃
5. 団地造成及び開発等	1区画当り	35,000円(一時金)	なし
6. 申請手数料	1申請につき	1,000円	

※下水道への放流は申請の必要はありません。また、下水道へ切り替えた場合は土地改良区へお知らせ下さい。

4. 用排水路敷使用負担金

区分	負担金額	申請更新手続き
1. 一般	免除	新規申請後3年ごとに継続申請
2. 営業目的1(使用面積1坪以上の場合)	坪当り年間1,500円	
3. 営業目的2(使用面積1坪未満の場合)	一律年間1,500円	
4. 申請手数料	1,000円	

※当土地改良区が管理する水路敷を使用(通路用の橋を設置等)する場合は必ず届け出をお願いします。

5. 組合員資格得喪通知書の提出について (耕作者反別移動届)

耕作面積及び組合員名義の移動がありましたら、その都度、組合員資格得喪通知書に移動前、移動後の氏名を記入及び捺印し、当該移動地区代表者（町（内）会長又は生産組合長）の記名捺印のうえ提出して下さい。

（用紙は土地改良区事務所にあります。）

なお、農地転用については、転用申請の一式書類に含まれているため組合員資格得喪通知書（耕作者反別移動届）を提出する必要はありません。

※名義の変更があった場合に届け出がないと新しい資格者ではなく、旧資格者に賦課金がかかります。

組合員資格得喪通知書様式

6. 水路への転落事故防止及びゴミの投棄防止について

各地区を流れる用排水路への転落事故防止（特にお年寄りや小さなお子さんのおいでの方で、付近に水路が流れている方はご注意ください。）と水路へのゴミ及び築堤の草等を捨てないようにお願い致します。

7. 公共下水道への接続を

各地域では、公共下水道整備が完了しております。

直接水路へ生活排水を放流すると水質が悪くなります。

きれいな水を取り戻し、美しい自然を守るためにも、公共下水道整備が完了している地域の方は、下水道の接続をお願い致します。

8. 停水について

次の場合停水することがありますので、ご了解願います。

- ①大雨洪水警報・注意報が発令し、増水又は増水する恐れがあるとき
- ②転落事故が発生したとき
- ③緊急な施設の補修が生じたとき
- ④草刈及び水路清掃のため
- ⑤事業による工事・調査のため



ゴミ投棄防止を呼びかける看板

■職員人事

退職

平成23年3月31日付 主事 山近 優美子（能美市佐野町）
平成23年5月31日付 事務局長 清川 健（能美市下清水町）

就任

平成23年6月1日付 事務局長 畔地 勇夫（川北町下田子島）

採用

平成23年11月1日付 主事補 前川 真季子（能美市下ノ江町）
【平成23年5月2日から10月31日臨時職員】

これからの予定

- 12月 仕事納め (28日)
- 1月 仕事始め (4日)
- 3月 第63回通常総代会
- 春の停水 (1週間)
- 水路愛護実施 (各日曜日)
- 豊年講春季大祭 (3日:白山比咩神社)

平成23年:宮竹用水の標語が決まりました。

最優秀賞作品 『人々の心をむすぶ 宮竹用水』

能美市立湯野小学校 竹内 寧蓮さん



宮ちゃん

●優秀賞

- 『白山の 恵みあふれる 宮竹用水』
小松市犬丸小学校 出倉 正啓 くん
- 『古里の 農業支える 宮竹用水』
能美市立寺井小学校 宮地 航平 くん
- 『宮竹用水 暮らしを支える 命の水』
能美市立辰口中央小学校 高松 悠希 くん
- 『大地を流れ 生命育てる 宮竹用水』
能美市立粟生小学校 柴田 結衣 さん
- 『宮竹用水 大地にとどけ いつまでも』
能美市立福岡小学校 北村 未瑠 さん

●佳作

- 『宮竹用水 きれいに残そう 未来まで』
能美市立宮竹小学校 趙 苒率 さん
- 『宮竹用水 ホタルも子供も 遊んでる』
小松市立荒屋小学校 若林 円花 さん
- 『宮竹用水 田畑育てる きれいな水』
小松市立国府小学校 多保田 万優 さん
- 『守ろうね 暮らしを助ける 宮竹用水』
能美市立浜小学校 根 瑠々夏 さん
- 『清い水 みんなで守ろう 宮竹用水』
小松市立能美小学校 善田 茜 さん

管内11校4年生より589点の作品が
寄せられました。



受賞された皆さん



みどり
広報・水土里ネットみやたけ
第13号

- 発行
平成23年12月
- 発行所
宮竹用水土地改良区
〒923-1121
石川県能美市寺井町1-135
TEL(0761)57-0113
FAX(0761)57-4191
<http://www.miya-you.or.jp>
E-mail:info@miya-you.or.jp
- 編集
宮竹用水土地改良区事務局
- 制作
北國新聞社出版局